報告書変更のお知らせ（見方と変更点）

- 2020年11月2日（月曜日）受付分より
- 対象検査：HLA遺伝子型検査（Luminex法）

1 検査登録番号

まとめ報告書の作成や問い合わせの際に必要な番号です。

2 HLA遺伝子型

日本列島人集団に0.01%以上のHLA allele型で表記しています。

3 遺伝子型からみた血縁者適合性 ※1

HLA-A,B,DRB1遺伝子型において、GVH方向1ミスマッチ以内をドナー候補としてコメントいたします。

4 HLA抗原型

遺伝子型に対応するHLA抗原型を表記しています。

5 抗原型からみた血縁者適合性 ※1

HLA-A,B,DRB1抗原型において、GVH方向1ミスマッチ以内をドナー候補としてコメントいたします。

6 重症急性GVHDハイリスクなHLA型の組み合わせについて ※1

骨髄バンク検索において、抗原適合を図った場合に起こりうる遺伝子型不適合のうちで、重症急性GVHDハイリスクに該当する組み合わせをコメントいたします。

7 備考

検査結果に対するコメント等、必要に応じて記載いたします。

---

1 検査登録番号：99991231-00001　　報告書作成日：9999/12/31

HLA 遺伝子型検査　報告書

テスト施設
血液内科
依頼医師先生

HLA Laboratory

2 HLA 遺伝子型　mid-high resolution typing

No.	名前	続柄	HLA-A		HLA-B		HLA-C		HLA-DRB1	
1	テスト患者１	患者本人	02:06	24:02	15:01	51:01	n.t	n.t	04:04	14:54
2	テスト患者２	父	02:01	24:02	15:01	51:01	n.t	n.t	04:04	14:06
3	テスト患者３	その他の血縁	02:01	02:06	15:01	-	n.t	n.t	14:06	14:54

方法：r-SSOP:Luminex 法 (WAK Flow,LABType)。末尾に「/」がつくものは他も候補アレル型があるという意味です。
日本列島人集団 0.01%以上の HLA アレル型で表記しています。既報告データと混在する場合は今回報告データを太字とします。

3 遺伝子型からみた血縁者適合性

◇No2　父さんは、GVH 方向適合のドナー候補と考えられます（HVG 不適合）。
◎HVG 不適合移植では、HLA 抗体検査実施をお勧めします。

ドナー候補の考え方：HLA-A,B,DRB1 遺伝子型において、GVH 方向 1 ミスマッチ以内をドナー候補としてコメントしています。

4 HLA 抗原型　equivalent

No.	名前	続柄	HLA-A		HLA-B		HLA-Cw		HLA-DRB1	
1	テスト患者１	患者本人	A2	A24	B62	B51	n.t	n.t	DR4	DR14
2	テスト患者２	父	A2	A24	B62	B51	n.t	n.t	DR4	DR14
3	テスト患者３	その他の血縁	A2	A2	B62	-	n.t	n.t	DR14	DR14

5 抗原型からみた血縁者適合性

◇No2　父さんは、HLA 適合のドナー候補と考えられます。

ドナー候補の考え方：HLA-A,B,DR 抗原型において、GVH 方向 1 ミスマッチ以内をドナー候補としてコメントしています。

6 重症急性 GVHD ハイリスクな HLA 型の組み合わせについて

A*02:06（ドナー）　→　A*02:01（患者）　HR:1.78 (N=131)

遺伝子型不適合のうちで重症急性 GVHD ハイリスクに該当する組み合わせをコメントしています。
この組み合わせ以外の不適合が、GVHD が起こりにくい組み合わせとは断定できないことをご留意ください。

7 備　　考

8 適合者数参照

造血幹細胞適合検索サービス　http://search.bmdc.jrc.or.jp/web/pbcmp/top/
ハプロタイプ推定ツール　http://hla.or.jp/med/haplo_tools/

公益財団法人 HLA研究所

検査担当者　HLA検査担当

---

8 適合者数参照 ※2

造血幹細胞適合検索サービス及びハプロタイプ推定ツールのURLを表記しています。

変更点

※1　新たにコメント欄を記載いたしました。
※2　「造血幹細胞適合数」及び「蓋然性の高いハプロタイプの推定」につきましてはコメントを廃止。
「適合者数参照」欄のURLを参考にお調べいただきますようお願い申し上げます。

HLA Laboratory
HLA
公益財団法人 HLA研究所
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134　京都リサーチパーク1号館2階